

No.8  
31 Jul. 2005

日本・パプアニューギニア協会会報

ごらくちよう

Bird of Paradise

発行 NPO法人 日本・パプアニューギニア協会

発行日 平成17年7月31日

編集 NPO法人 日本・パプアニューギニア協会広報部 〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-17 九段会館6F (ニューギニア航空日本支社内) TEL03-5216-3555 FAX03-5216-3556

## 新潟パプアニューギニア協会 最近の動き

鈴木 紀久代 当協会副会長

わたしたち新潟パプアニューギニア協会は、2001年4月にパプアの子供達の学習支援をしようと設立されました。設立以来、モロ



ワカバウトソミルのデモンストレーション

ベ州の5つの学校に学用品や衣料品を届けたり、教員住宅を建てたり教育資金援助(ピキニファンド)をしています。毎年1・2回は必ずメンバーの誰かが現地を訪れ実際の住宅建設作業を手伝ったりしながら、交流も深めています。

2002年には、パプアニューギニアから6名を招聘して、新潟県内5箇所でのコンサートとミニライブ、8箇所への学校訪問、東京、千葉でのコンサートを取行しました。

国内では、パプアニューギニアについて知ってもらうための展示をしたり、学校などでパプアの話をしたり、学用品や衣料品を集めたりという活動が中心です。総合学習の時間にパプアについて調べたり、学用品や寄付を集めたり、日本紹介の資料を作ってくれた学

校もあります。資金調達をかねて、フリーマーケットなどでパプアの品物の展示と販売も行っています。

去年は、長岡蒼柴ライオンズクラブの援助を受け、地元の人々がワカバウトソミル(walk about sawmill)と呼んでいる移動可能な製材機を寄贈することができました。これにより、村人が村の木を切り自分達で管理して、遠くから木材を運搬してくるよりずっと安価で家や学校を立てることができます。この機械を管理する、ソーミル委員会も立ち上げ、使用の際に維持費を払い、木を一本切ったら20本植えるなどの規則も設けました。

来年度からは教員養成のプログラムを立ち上げたいと計画中。現在一年分の学資援助をしたペーマ村出身のササ・アレックス君が教員目指して勉強中。来年、村の教師として戻ってくる予定です。当面の目標は、教員養成にかかる学生一人二年分の費用24万円を集めること。新たに会員になってくださる方、寄付をしてくださる方は大歓迎です。どうぞよろしくお願いいたします。



「ビルム」をプレゼントされたグループの面々

# 第2回 理事会、総会を開催しました。

2005年6月24日午後3時より、パレスビル(東京都大手町)にて第2回理事会が開催されました。谷口誠会長をはじめ多くの理事の方々がご参加下さり、また、オブザーバーとして、山下徳夫名誉会長、マイケル・マウエ大使もご出席下さいました。理事会は17年度の事業計



多数の皆様にご参加いただいた総会

## 平成17年度の新しい理事のメンバーが決まりました。

今年度も張り切って参りますので、どうかよろしくお願いたします。

### 平成17年度 NPO法人 日本・パプアニューギニア協会 役員一覧

名誉会長	山下 徳夫 (元運輸大臣、元衆議院議員、元日本・パプアニューギニア友好議員連盟会長)
名誉顧問	大河原 良雄(財団法人世界平和研究所理事長、元駐米大使) マイケル・マウエ 駐日パプアニューギニア特命全権大使
顧問	日本・パプアニューギニア友好議員連盟の諸先生 [代表 伊藤 公介(衆議院議員、日本・パプアニューギニア友好議員連盟会長)] 堀江 正夫 (東部ニューギニア戦友会会長、元参議院議員、元日本・パプアニューギニア友好協会会長) 菊本 享(全国ソロモン会事務局長)
会長	谷口 誠(岩手県立大学学長、元パプアニューギニア日本大使、元日本国国連大使)
副会長(理事)	高松 裕満(協和海運株式会社 代表取締役社長)
副会長(理事)	鈴木 紀久代(新潟パプアニューギニア協会 事務局長)
理事顧問	田中 辰夫(財団法人国際協力推進協会専務理事、前パプアニューギニア日本大使)
理事	長 宏行(オイスカインターナショナル 地域第3部 部長)
理事	今井 雅啓(伊藤忠商事株式会社 機械カンパニー化学プラント部 部長)
理事	畑中 幸子(中部大学名誉教授 文化人類学者)
理事	原 晃(国際協力総合研修所 国際協力専門員)
理事	福島 正光(株式会社ビーエムコーポレーション 代表取締役)
理事	松山 清(南洋開発株式会社 代表取締役)
理事	石神 雅人(有限会社ユー・アンド・ユー 取締役営業部長)
理事	山邊 登(日本・パプアニューギニア旅行業協会 会長)
理事	賀集イレーネ(アルゼンチン共和国弁護士)
理事	中村 弘(晃和木材株式会社 代表取締役社長)
理事	馬詰 修(三高物産株式会社 代表取締役)
理事	村越 裕之(コスモメディア株式会社 代表取締役)
理事	武藤 優(株式会社パプアニューギニア海産 代表取締役)
監事	土屋耕太郎(土屋法律事務所)
事務局長(理事)	島田 謙三(ニューギニア航空 日本支社長)



理事会

画を中心に討議がなされ、終始一貫滞りなく執り行われました。

今年は理事会終了後ただちに同会議室で総会を行いました。谷口誠会長の挨拶に始まり、総会も和やかに進み、理事会提案事項が承認されました。最後に、山下徳夫名誉会長をご紹介させていただき、日本・パプアニューギニア友好議員連盟会長伊藤公介先生、宮澤洋一先生秘書、山口爽子元大使夫人、マイケル・マウエ大使、ステファン・バランパタズ公使からそれぞれお言葉をいただき閉会となりました。

総会后、場所を一階の「スワン」レストランに移し懇親会となりました。立食ではありましたが、新個人会員、新理事をはじめ大勢の方が参加され、皆様の交流の場となりました。

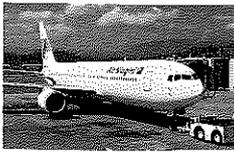


総会にご出席の方々



懇親会でのスナップ

### トクピシンと頭は使いよう(!?)



(うすい ひろゆき)

当協会会員、社会言語学の研究からトクピシンに興味を持ち、ラジオ・オーストラリアのトクピシン放送を聞いて独習。ボランティアでトクピシンを教えることも。

トクピシンの構造は単純で勉強しやすい。日本語を母語にしている者には、単数複数区別がないのがうれしい。といっても複数を表す単語はある。英語の all から来た ol。ニューギニア航空の国内便では ol manmeri! とアナウンスしていた。英語で言う ladies and gentlemen (皆様)。man「男」と meri「女」を合わせて「人々」の意味になる。

構造が単純というと、トクピシンには過去や現在、未来といった区別がないと思っている向きがある。これは正しくない。過去は動詞の前に bin、未来なら bai を付けて表す (bai は主語の前に付けることもある)。これらの単語は付けなくてもいいのだが、少々ニュアンスが違ってくる場合がある。Mi go asde. 「わたしは昨日行く」と Mi bin go asde. 「わたしは昨日行きました」は同じ意味だが、Mi go tumora. 「わたしは明日行く」と Mi bai go tumora. 「わたしは明日行くでしょう」なら若干の違いが出てくるらしい。

前置詞は4つしかない。long、bilong、wantaim、olsem である。long は結構何にでも使えるオールマイ

ティーな前置詞。bilong は、前回説明したように所有関係を表す。wantaim は英語の with (「～と一緒に」「～を使って」) に当たる。olsem は英語の like (「～のように」) のようなもの。英語の前置詞はたくさんあって、複雑で使い分けに困るから、4つだけで用が足りるなんて、なんて素敵なことだろう。

だが、疑問を持つ人もいるだろう。そんなに単純だということは、英語の前置詞の持っている機能のすべてを表せないのではないかと。例えば、前置詞だけでは方向を表すことができない。つまり、英語で言えば to と from、日本語で言えば「〇〇へ」と「〇〇から」の区別ができない。だが、そういうときは動詞を使えばいい。balus i go long Tokyo と言えば「東京へ行く飛行機」、balus i kam long Tokyo なら「東京から来た飛行機」または「東京へ来た飛行機」... あれ? kam の場合はまだ問題は解決しない。しかし、「東京から来た飛行機」ならば balus i stap long Tokyo na kam (東京にあって、そして「こちらへ」来た飛行機) と言えば区別ができる。まさに道具と頭は使いようである。

### Interview with Ms. Florence Jaukae, President of Goroka Rotary Club by Irene Gashu

ゴロカロータリークラブ会長 フローレンス・ジャウカウエさんへのインタビュー



フローレンス会長(右)と私(左)

\* Irene GASHU

(賀集・イレーネ 当協会理事)

2004年2月12日のThe National (PNGの新聞)をインターネットで読んでいたら、フローレンスさんがゴロカロータリークラブ会長になられてから、たった1年で会員数が3人から41人になったことが載っていました。是非この方にお会いしたいと思って、昨年9月にゴロカへ行ったとき、連絡したら、親切に迎えてくださいました。

イレーネ ご自分についてお話しください。

フローレンス 私はイーストセピック州生まれですが生まれてまもなく、母が私をゴロカに住んでいた祖父母に預けました。私は祖父母の養子です。六人兄弟の末っ子です。母は今ポートモレスビーにいます。ホテル関係の仕事をしています。私が30歳になるまで母のことは何も知りませんでした。

父が誰なのかは分かりません。多分オーストラリア人だったでしょう。高校を卒業し、専門学校で秘書の勉強をはじめましたが個人的な理由で中退し、ここポール・フレームさんの会社に就職しました。

イレーネ 結婚はされているのですか?

フローレンス はい、ゴロカの人と。子どもは9人います。そのうち、4人は養子です。夫は失業中ですので家で子どもの世話をしています。彼のお父さんは彼が幼いときに亡くなり、彼のお母さんも早く亡くなりました。

イレーネ PNGでは養子をとるのは一般的ですか?

フローレンス ええ、良くあることです。身内でしたら簡単ですし。

イレーネ 養子をとると、登録するのですか?

フローレンス いいえ、親戚の間で行われます。

イレーネ フローレンスさんはゴロカロータリークラブの会長でいらっしゃいますね。どのようになられたのですか? そして、ロータリーの活動についてもお話しください。

フローレンス マーク・モートンさんに誘われてロータリアンになりました。彼はカイナツの女性と結婚しているイギリス人です。ロータリーは慈善団体です。我々はオーストラリアのプリズベーンのロータリーから古本やお薬などのコンテナを受け取り、奥地の村へ送っています。アメリカの「車椅子財団」からも車椅子を頂いております。我々自身も募金活動を行っております。

一ヶ月に一回ゴロカ病院へ行って、壁とか床を洗っています。そして、患者さん全員にトイレットペーパー1ロールと石鹸1個をあげています。こうして、我々

イレーネ

フローレンス

イレーネ

フローレンス

イレーネ

フローレンス

イレーネ

はいろいろな活動していますが、最近困ったことに慈善団体を信用しない人が増えてきています。「お金を集めて何もしない」とか「寄付金を自分たちのためだけに使ってしまった」と思っているようです。しかし、我々は報酬はいっさい頂いておりません。まったくのボランティア仕事です。

イレーネ 日本にはロータリークラブが沢山あります。フローレンスさんの活動を知ったら、「協力したい」と言う団体もきっとあると思います。

フローレンス 本当に助かりますわ。今必要としているのは、小学校のテーブルと椅子です。生徒さんが床に座って勉強しているのが現状です。悲しいことです。医療設備とお薬も大変不足しています。都市にある総合病院以外にも各地に保健センターや応急手当所が沢山あり、これらは田舎の人々の世話をしていますので、重要な役割を果しています。

我々が重視しているのは健康と教育です。

イレーネ ゴロカロータリークラブは会費をとるのですか?

フローレンス はい、年会費は百キーナ(約4千円)です。これも大きな問題です。多くの会員は百キーナ払えないのです。村で生活し、自分の庭で作った野菜や果物を食べています。あまった物を市場で売っても、1.2キーナしか稼げません。そういう人達にとって百キーナは大金です。彼らに私はこう言います。「心配しないで。会費を払える人は払ってください。払えない人はお仕事を手伝ってください。あなた達は私のそばにいて下さい。地域のために働いてください。私は百キーナ払えますが病院の壁を洗う暇はありません。トイレットペーパーを配る暇もありません。」

イレーネ 会費を払える会員は何人いらっしゃるのですか?

フローレンス 今年はたった5人でした。私とマーク・モートンさん、彼は本当に良い人です、色々助けてくださっています。それとあと3人です。

イレーネ たいへんですね。お忙しいところこのインタビューに応じてくださったことを感謝しております。

私もPNGの人々の生活の向上のためにフローレンスさんの活動そして、ロータリーの活動にできるだけ協力したいと思います。

日本・パプアニューギニア協会  
法人会員紹介 第2回

「みなさん、こんにちは。」

株式会社  
ビーエムコーポレーション

〒135-0034  
東京都江東区永代2-35-5  
TEL:03-3630-5661  
FAX:03-3630-5668

弊社は1991年(平成2年)の設立で、以来一貫してパプアニューギニアのコーヒーを輸入し、販売しております。弊社の代表者福島正光は、以前に勤務していた会社で1979年から、当時パプアニューギニアにおいて最大であったANGCO社との特約により、同社が所有するニューギニア本島の中央部高地の農園で産出する最高級コーヒーを日本市場向けに輸入、販売して参りました。が、2001年にANGCO社が解散して複数の会社に分かれて以来、その中の一社と特約を継続して、



通算26年間に亙り、パプアニューギニア産の一番グレードの高い、いわゆるスペシャルティ・コーヒーを継続して輸入し、日本の市場に提供しております。

日本の市場でも近時、特に消費者の健康指向が高まり、高品質のコーヒー豆の需要が増大して参りました。スペシャルティ・コーヒー、特にオーガニック(有機栽培)のコーヒーの需要が高まりつつある時、弊社の輸入先であるプロウサ農園のコーヒーは、これ等の需要に応えられる最適なものであると、自負しております。プロウサ農園は中央高地の街、ゴロカから約90kmの山奥に在り、標高1,600mに位置しております。この農園は清浄栽培で、肥料や農薬は一切使用せず、オーガニック・コーヒーの認定も受けております。特に輸出先の米、英、独の各市場で歓迎され、高い評価を受けています。パプアニューギニアコーヒーは、太平洋戦争

終結のあと1950年頃から急速に栽培量が増加して、現在では年間6万9千トン輸出しております。これは農産物輸出収入の45%に達しています。パプアニューギニアの農業生産物のうち、コーヒーは最大の現金作物であります。従って約200万人の農民に現金収入をもたらすコーヒー産業はまた最大の雇用吸収源であります。このことは都市部の失業者によって、引き起こされる深刻な社会問題を農村における雇用によって幾分緩和するという意味で非常に重要なことであります。

パプアニューギニアの優れたコーヒーの輸入を始めてから26年になりますが、品質がこんなに良くても、日本の市場では販売で伸び悩んでおります。我国の年間輸入量は、前述のパプアニューギニアの年間輸出量の10%に満たない量であります。ブラジルやコロンビアのコーヒーの知名度が高く、中にはニューギニアでコーヒーが採れるなんて知らなかった、と言われる方もいる訳でして、今後も一層ニューギニア・コーヒーの普及に努めて、もっと多くのコーヒーショップのメニューに、その名が載る様に努力を続けようと思っております。

事務局からのお知らせ

パプアニューギニア・カレンダー販売について

新潟パプアニューギニア協会様が、パプアニューギニアの写真でつづったカレンダーを発行されます。

来年度のカレンダーは、当協会もご協力させていただき9月半ばに発行予定です。



06年度カレンダーに使用予定の1枚

カレンダー1部1000円、4冊以内は送料500円、5冊以上は送料無料。50冊以上御購入の場合はカレンダーに名前を入れるサービスもあるそうです。8月末日までに、新潟PNG協会 鈴木紀久代様宛にメールにてお申し込みください。 sskikuyo@aol.com

フリーチケットを手に入れて  
愛・地球博を見に行こう!

2005年9月16日(PNGのナショナル・デイ)のみ有効の「日付指定招待引換券」をPNG大使館よりいただいております。このチケットは、当日、入場券販売所の右端にある招待券引換所で入場券と引き換えてご入場いただけます。午前11時より会場内のエキスポドームにて、式典及び文化交流プログラム(パプアニューギニアの踊りと地元豊田市藤岡地区の学生演奏)が催されます。引換券ご希望の方は、当協会事務局までご連絡ください。

第3回PNG独立記念  
チャリティー・ゴルフ・トーナメント開催

昨年同様、9月10日(土)に「PNG独立記念チャリティー・ゴルフ・トーナメント」を21世紀富岡ゴルフコースで開催します。締め切り日が非常に迫っておりますので、ご興味のある方は至急事務局までご連絡下さい。

PNG独立記念祝賀会開催

9月20日(火)午後6時半より東京にて「PNG独立30周年記念祝賀会」(仮称)を開催する予定です。詳細は後日ご案内いたします。

編集後記

6月24日に理事会、総会を行い、17年度の事業計画も決まりました。今年にはPNG独立30周年、戦後60年目にあたります。丁度、倍の数なんです。なんだかPNGと日本が特別な関係にあるような気がしてなりません。(佐藤直子)

日本・パプアニューギニア協会 会員募集

本協会では随時会員を募集しております。お知り合いの方にぜひお声をかけて下さい。  
\*会員数 2005年6月末 法人会員/15 個人会員/87

本協会は、日本とパプアニューギニアが友好関係を促進し相互理解を深めることを目的として、文化、学術、芸術、スポーツ、観光等様々な活動を行っております。どうぞ本協会の活動をご理解下さり、ご協力の程をお願い申し上げます。

申し込み方法 / 郵便局の振込取扱票にてお申し込みください。  
年会費 / 個人会員 5,000円 法人会員 50,000円 PNG人 1,000円  
会費受付 / 郵便振替口座をご利用ください。

口座記者名先 / 番号 00140-2-277582  
加座入合 / 日本・パプアニューギニア協会 事務局  
事務局  
〒102-0074  
東京都千代田区九段南1-6-17 千代田会館6階  
(ニューギニア航空 日本支社内)  
電話:03-5216-3555  
E-mail:info@air-niugini.co.jp